



笠松中生

## 手術支援ロボに関心

### 松波総合病院で職場体験

笠松中学校(笠松町弥生町)の2年生10人が9日、同町田代の松波総合病院で職場体験を行った。実際の手術で使うロボットを操作し、最先端の医療技術に関心を向けた。

内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチSi」の操作を体験する生徒ら＝笠松町田代、松波総合病院

同校の「夢を育むキヤリア教育」の一環で実施した。小林建司副院長らの案内で、最新の鋭の内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチSi」を動かした。

生徒たちは先端に鉗子が付いたアームの動き方を教わり、操作台の画面をのぞいた。患部に見立てた模型が

三品美咲さん(14)は「今の医療技術のすごさを知った。医療と関われる仕事がしたい」と話していた。

(山田俊介)